

# 多摩に咲く花の蜜で育った蜂たちと 蜂をこよなく愛する「大家族」が つくり出す「極上の天然蜂蜜」

多摩養蜂園



多摩養蜂園(稲城市矢野口、塩原英二社長、042-377-5379)

は、京王線京王よみうりランド駅から徒歩7分、住宅街の中にある。創業以来50年以上にわたって昔ながらの製法を守り続け、天然プロポリス、ローヤルゼリー、花粉、蜂蜜各種、養蜂器具一式の販売を行っている(電話での発送も承っている)。

塩原社長の自宅屋上で約80万匹のミツバチを飼育し、花が咲いている畑などに連れて行き蜜を採集したり、蜜を遠心分離機にかけて濾過するなど、蜂蜜を商品化するまでの作業工程はすべて自社で行っている。実は6人の子持ちで大家族がテーマのテレビ番組にもたびたび出演しているという社長一家、休みには大学生の長男を中心に家族皆で仕事を手伝う。

そんな家族経営でつくる蜂蜜の一番の売りは、高品質と生産者の顔が見える安心感である。定番のアカシア、れんげをはじめ、うめりんご、なのはな、オレンジ、とち、そば、ホワイトクローバーなど、約20種類の蜂蜜を扱っている。スーパーではなかなかお目にかかれな



各種蜂蜜の並ぶ作業場の前で、塩原社長とご長男

い桜の蜂蜜や蜂の巣など、蜂蜜ファンにはたまらない貴重な商品もあり、人気を博している。

蜂蜜は、種類によって香りや味が全然違うので、店頭でそれぞれの味について教えてもらいながら、色々な食べ方を試してみるのも楽しい。また、可愛くラッピングされた小瓶はプレゼントとしても最適である。ぜひ一度、稲城の多摩養蜂園に足を運んでいただき、丹精込めてつくられた天然蜂蜜を味わってほしい。



80万匹のミツバチが暮らす巣箱